

確認テスト

所属 _____

氏名 _____

【事例】

Fさん、70代、女性、介護老人保健施設入所。脳血管性認知症

脳梗塞を発症して入院。回復期リハビリテーション病棟で3か月のリハビリテーションを実施した後、左不全片麻痺、軽度の失語症が残った状態で介護老人保健施設に入所。食事は一部介助を行っていたが、むせることが多くなってきたため、食事形態をきざみ食からミキサー食に変更した。その後、徐々に食事が減少し、最近ほとんど食事に手を付けないことが多くなってしまっている。職員が「ちゃんにご飯を食べないと身体がどんどん弱っちゃいますよ」と食事を促しても、「食べたくない」とそっぽをむいてしまう。

1) 食事拒否の原因として考えられることは？認知症が及ぼす影響（中核症状）や心理面・身体面・環境面の影響など、原因として考えられることをあげてみましょう。

2) この職員の対応をどう思いますか？問題と思う点をあげてください。

3) あなたならどう対応しますか？適切な対応方法を考えてみましょう。

確認テスト 解説・解答例

- 1) 食事拒否の原因として考えられることは？認知症が及ぼす影響（中核症状）や心理面・身体面・環境面の影響など、原因として考えられることをあげてみましょう。
- 2) この職員の対応をどう思いますか？問題と思う点をあげてください。
- 3) あなたならどう対応しますか？適切な対応方法を考えてみましょう。

1)

① 認知症による影響

脳血管性認知症の場合、脳のどこに病変があるのかによって原因が様々であるが、食事摂取に何らかの障害を持っていて飲み込むのに時間がかかったり、食べる動作で疲れてしまったりすることから食事拒否につながることが多い。

② 心理面や身体面、環境面の影響

- ・ ミキサー食は味気がなくて食べたくない
- ・ 体調不良で食欲が低下している
- ・ 気分を害し怒りの反応から食べない
- ・ うつ状態で食欲が低下している
- ・ 手や唇、咽頭などに麻痺があり食べにくい

など

2)

食事拒否がある場合、職員は何とか食べてもらいたい一心で食べたくないと訴える利用者に無理やり食べさせようとしてしまいがちだが、それでは逆効果。また「～しないと～になっちゃいますよ」という台詞は、利用者にとっては脅しのようにとられてしまうのでよくない。

3)

- ・ バイタルサインなど、体調を確認してみる
- ・ ミキサー食をムースやゼリーなどに変更してみる
- ・ 薬剤の影響がないか確認する
- ・ 麻痺に応じた介助をしてみる。例えば最初の数口だけ介助してからスプーンを持たせるなど
- ・ 箸やスプーンの持ち方を修正してみる

など

※ここにあげている対応方法はあくまで一例であり、「正解」ではありません。